

(1)事業の概要等

事業番号	B2203-2
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	遊休農地活用事業					担当部			地域活性化営業部		
	事業期間	平成24年度 ~ 令和7年度以降					担当課			農政課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年~R4年)	分野別計画編	基本 施策	22	展開 方向	3	担当係			農業振興係		
	予算区分	一般会計	款	6	項	1	目	3	大	5	中	4
	根拠法令・個別計画	特定農地貸付けに関するに農地法等の特例に関する法律 池之内字高木市民菜園特定農地貸付要綱					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	耕作放棄地保有者と市において、池之内字高木地内の耕作放棄地の使用賃借契約を締結し、市民菜園として再生利用することで、市民菜園に対する市民の需要に対応するとともに、遊休農地解消につなげることを目的とする。										
	対象 (何・誰を対象に)	菜園利用者										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度の実施内容 市民菜園として再生した農地を良好に維持管理し、利用者の利便を図るため、管理者を設置している。 ●直接経費（令和4年度） 需要費 54千円 市民菜園管理運営委託料 495千円 原材料費 0千円 負担金、補助及び交付金 7千円 ●直接経費（令和5年度） 需要費 110千円 市民菜園管理運営委託料 495千円 原材料費 50千円 負担金、補助及び交付金 7千円 										
受益者負担	有	池之内市民菜園使用料(1区画当り)10,480円 受益者負担総額 482,080円(10,480円×46区画)										

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5
			直接経費	財源	千円	53	108
	一般財源	千円					
	国・県支出金	千円					
	その他	千円	473	497	477	369	
	計(A)	千円	526	605	640	554	
	対前年比	%	—	115.0%	105.7%	86.5%	
	予算額	千円	811	662	662	662	662
人件費	正規職員	人	0.10	0.10	0.10	0.10	
	正規職員(平均賃金)	千円	749	749	749	749	
	その他職員	人					
	その他職員(時給×時間)	千円					
	計(B)	千円	749	749	749	749	
事業費合計(C=A+B)		千円	1,275	1,354	1,389	1,303	

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		22	展開方向		3
指標名	単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5
1	市民菜園の利用者数	人	↗	153	168	173	175
2							
3							

指標	指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5	
	成果指標			目標						
				実績						
				目標						
				実績						
	活動指標	市民菜園の利用者 (池之内のみ)	人	目標	—	—	—	—	—	
				実績	46	46	46	46		
				目標						
				実績						
	単 位 あ た り	受益者数(a)		人	46	46	46	46		
受益者あたり事業費 (=C/a)		円	27,708	29,426	30,186	28,317				

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の達成状況と課題	<p>団塊の世代の大量退職や新型コロナウイルス感染拡大による影響などから家庭菜園が注目された。農協が実施している菜園とも、利用者数はほぼ上限に達している。</p>					
	今後の実施内容	<p>市民菜園として再生した農地を良好に管理し、菜園利用者の利便を図るため、栽培指導ができる管理人を設置している。 管理人は、菜園の管理のほか、新型コロナウイルス感染症拡大前は、利用者を対象としたイベントを企画し、利用者間のコミュニケーションの形成を図っていた。 アフターコロナでは、イベントを再開、利用者間のコミュニティを再生し、良好な農業体験を提供する。</p>					
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節	